



T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

国際ロータリー第2750地区
創立2004年12月8日
東京六本木ロータリークラブ

超私の奉仕

国際ロータリークラブ会長

知り合っ、楽しく学ぶロータリー
東京六本木ロータリークラブ会長

WEEKLY REPORT

2005. 11. 28

No. 18

11月はロータリー財団月間です

— 卓 話 —

「経営寓句の世界」

慶應義塾大学名誉教授

アカデミーヒルズ理事長

高橋 潤二郎 様



経営寓句の世界。寓句というのは私が作った言葉です。今日お話しするのは江戸時代の俳諧のお話ですが、意外に現代経営に通じるところがあると思っています。

最初は乙由の「浮き草や今朝はあちらの岸にさく」という句。中川乙由は芭蕉の弟子で分かりやすい詩をつくった人です。この句もそのまま読むと初夏の頃に昨日はこちらの岸に咲いていた花が、今朝見ると向こう側で咲いていると、それだけのことですが、人の心の変わりやすさを寓したという意味で有名な句です。乙由は割と遊び人で、ある時馴染の芸者を連れてお芝居を見に行きました。翌日また一人で行くとその芸者が他の客と来ている。それを見て「浮き草や…」とやったもので、ちょっと悔しいような、結局、男は女にとって仮の宿だという自嘲の気持ちとお考えいただきたい。ここに来て日本の雇用制度は急速に変わりました。プログラマーとかアナリストとかいう新しい職業が出てまいりました。フリーターを自称する若者も増えています。彼らの特色はフット・ルーティング、どこでもいいということですね。今日我社にいたと思うと明日は他社にいる、なんとも自己中心性、現在志向性が強い。これに怒りたくなる気持ちは分かりますが実は我々経営者にとって重要なのは、自分の企業を仮の宿りと見てこれらの人の働く環境を作るのが役割ではないか、ここが寓句たる所以です。

「枯れ蘆の日に日に折れて流れけり」…蘭更… 折れた蘆が水に浸って寒風に身をさらしていたのが春になって水が増え一本一本流れていく、そういう風景です。これに人間を重ね合わせると、どうも世代交代のことを言っている。会社でいつまでも辞めない人がいて、部下が、もういい加減に辞めてくれという気持ちで言っていると見ることもできる。ただ、言われる側から考えると、そろそろ自分も身を引く頃じゃないかという自得の句だと考えることが出来るかも知れません。

「涼しさはまさに我なり 風にあらず」…越人… 涼しさというのは夏の季題ですが、面白い言葉で、暑さがあるから涼しさがある。我々は涼しさというのは客観的な事実だと思いがちですが、実は我々の主観なんです。だから「…まさに我なり…」といったんです。バブルが崩壊して日本は長い間不況に悩んでまいりました。そろそろ「低迷はまさに我なり景気にあらず」と言う者が現れてもいいかも知れません。景気は一方においては心理的ななせる技だということをあらためて考える必要もあるのではないかと思います。これが寓句でございます。



親睦ゴルフコンペ報告

11月8日(火)西ロータリー主催の親睦ゴルフコンペに参加させていただきました。

今回六本木ロータリーは、「成績を気にせずゴルフを楽しむ会」とのことで私も参加させていただきました、その目的を見事に達成してまいりました(?)。

お天気は11月とは思えぬぽかぽか陽気に、プロゴルファーのような六本木ジェントルマンの方たちの中で「二人の大和撫子」は、ただひたすらボールが前に飛ぶことを祈りながら一生懸命走りまわりました。…とても楽しい一日でした。ありがとうございました。
記 安井悦子



ニコニコBOX報告

- 小竹 直隆さん 一昨日は、結局クリーンアップにも競馬にも参加できず、残念でした。最後に、迷える小羊の伽り・バツもよろしくお祈りします。
- 小島 篤さん 寒くなりました。骨と皮にはこたえます。みなさんもカゼをひかないように。
- 浅田 豊久さん 六本木ヒルズけやき坂通りの櫂が色づきはじめました。
- 山中 祥弘さん ロータリー財団月間です。年次寄付のご協力よろしくお願いします。
- 柏原 玲子さん 2の酉の日です。寒くなりました。
- 安井 悦子さん 佐藤特別代表、東京競馬場見学ツアーありがとうございました。儲けることはできませんでしたが楽しかったです。
- 杉本 潤さん 三田さん歓迎。
- 齋藤 明子さん お誕生日を迎えました。いくつになってもお誕生日を口実に飲める幸せに感謝！ちなみにミッキーマウスと同じ日なので生徒たちにはうけます。
- 松本 智さん 一段と寒くなりましたネ。冬の味覚ふぐの季節が来ました。ひれ酒で温まりましょう。
- 小笠 裕子さん ロータリーに入会し、あっという間の一年でした。これからも、よろしくお祈りいたします。

- 安間百合子さん 佐藤特別代表、府中競馬場で素晴らしい体験をさせて頂きましてありがとうございました。
- 松木 隆央さん これから、冬本番です。皆様カゼに気を付けて下さい。東京六本木ロータリークラブ一周年おめでとうございます。
- 松島 正之さん 「かんじき飛脚」を読みました。加賀百万石と幕府との葛藤、その前田家のロジスティックを支える「あさだ」、さわやかな読後感でした。
- 小西 恭子さん 明日で1周年、おめでとうございます。そして佐藤特別代表、東京競馬ツアーを有難うございました。
- 中川 勉さん 秋晴れに!!
- 秋津 壽男さん ワイン同好会無事終了しました。大橋さん、竹内さん、安間さん、ご協力ありがとうございました。

11月21日 合計 84,000円
累計 1,241,000円

10月度例会出席率

(例会数・4回) 会員総数44名(1)×4回=176名
延べ出席会員数
(メイク・アップ前)124名/176名 出席率70%
(メイク・アップ後)136名/176名 出席率77%
※ 年末でお忙しいと思いますが、皆さん是非出席を!

本日のプログラム

「クラブ協議会」

次回のプログラム

平成17年12月5日

「^{ガイア}ガイア理論と21世紀—地球は
大きな生命体である」

映画監督 龍村 仁 様

東京六本木ロータリークラブ

会 長 小竹直隆 幹 事 小島 篤

会報・広報
委 員 長 安井悦子

会報・広報
副 委 員 長 渡辺美智子

〈事務局〉〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL 4333-8773 FAX 4333-8774

〈例 会〉毎週月曜日 午後12:30~13:30

〈例会場〉グランドハイアット東京